



<宇都宮市立若松原中学校 学校教育目標>

人間尊重の精神を基盤として、高い知識と豊かな心、たくましさを身に付け、
地域社会や国家、世界に広く目を向けた人間を育成する。



わ

いどな視野
＜視野の広い生徒＞

か

くりよく向上
＜自ら学ぶ生徒＞

ま

あるい心
＜心豊かな生徒＞

つ

よい心体
＜たくましい生徒＞

学校経営方針と具体策

(1) あたたかい学校

- ・心の教育・望ましい人間関係作り
- ・学び・生活しやすい環境整備
- ・花と緑の潤いある環境作り
- ・教職員の資質向上と健康管理

(2) 活力のある学校

- ・学業指導の充実
- ・積極的な生徒指導の推進
- ・特別支援教育の視点を生かす
- ・体力・気力の充実と健康管理

(3) 人の集まる学校

- ・生徒が楽しいと感じる学校
- ・教職員が働き甲斐を感じる学校
- ・地域人材・資源を活用できる学校
- ・地域活動や非常変災時の拠点となる学校

令和4年度 重点目標

学校経営

教育目標の達成を
目指すチーム若中作り

学習指導

意欲的に取り組む授業、
学びに向かう集団作り

生徒指導

共に成長できる集団作りと
自己指導能力の育成

健康・体力・保健安全

強い体、折れない心・健
康的な生活習慣の涵養

特色ある学校作りに関する主な取組

令和4年度 若松原中学校スローガン「挑み 鍛えよ」

育てたい資質・能力：現代社会の課題を自らの問題ととらえ、仲間と共に問題解決を目指し、挑戦することをとおして、
学んだことを生かし、広い視野をもって、困難を乗り越えようと挑み、鍛え続ける態度と行動力

つながる力(感謝の心) プロジェクト

1. 地域学校園活動の充実
 - ・学校園、PTA、魅力協、自治会と連携したあいさつ運動の実施による人間関係づくり
 - ・9年間を見通したカリキュラムマネジメントの実施と検証
2. 感謝の心を伝える活動
 - ・敬老会との黄ぶなの交流
 - ・生徒会活動を中核とした地域交流の工夫
3. ボランティア活動活性化
 - ・リトルグリーン作戦の継続
 - ・地域施設との交流事業
 - ・塚山古墳清掃の実施
4. 地域人材の活用
 - ・地域未来会議等

学力向上 プロジェクト

1. 主体的に学ぶ生徒
 - ・学習課題設定の工夫
 - ・UDL、合理的配慮の工夫
 - ・一人一台端末の活用
 - ・自主学習の推進
 - ・地域未来塾の活用
2. 基礎・基本の定着
 - ・TT、習熟度別指導の充実
 - ・朝読書、視写の時間
 - ・鍛錬タイム(水5校時後25分間:AIドリル学習)
3. 学業指導の充実
 - ・5校時開始前の立腰タイム
 - ・学び合う関係の醸成
4. 教職員の授業力向上
 - ・授業公開と授業検討会
 - ・OJTの実施

人間力向上 プロジェクト

1. 自他ともに成長できる
集団作り
 - ・日常的に認め、励まし、称え合う活動の励行
 - ・若中プライド賞表彰
2. 自己指導能力の育成
 - ・自己決定する場面の設定
 - ・自分で決めた目標への粘り強い取組を支援
3. 自己理解を深める
 - ・失敗から立ち上がる力の育成(レジリエンス)
4. 良好な人間関係づくり
 - ・エンカウンター、ソーシャルスキルトレーニングを取り入れた、学級活動。道徳の時間の工夫

心体力向上 プロジェクト

1. 基礎体力の向上と粘り強く取り組む意欲の涵養
 - ・補強運動の実施
 - ・外遊びの励行
2. 健康診断の事後指導の強化
 - ・個別の声掛けと経過観察
 - ・学校栄養職員と連携した食育(痩・肥満)指導
3. 安心・安全な環境作り
 - ・新しい生活様式の定着
 - ・防災教育、実践的な防災訓練の実施
4. 不登校生徒一人一人に寄り添った対応の充実
 - ・初期対応の充実
 - ・別室登校生徒の学力保障

マニフェスト1

- ①時と場に応じた挨拶90%
(マニフェストアンケート A4地域)
- ②地域と連携・協力 90%
(マニフェストアンケート A23 保護者)

マニフェスト2

- ①勉強が好き 45%以上
(定着度アンケート全生徒)
- ②わかる授業 90%以上
(マニフェストアンケート A18 生徒)

マニフェスト3

- ①学校生活に満足 85%
(定着度アンケート全生徒)
- ②粘り強く取り組む85%
(マニフェストアンケート A5 生徒)

マニフェスト4

- ①自ら進んで運動 60%
(定着度アンケート全生徒)
- ②いじめの未然防止対応 95%
(マニフェストアンケート A14 生徒)

全ての学校活動の基盤に「信頼される学校」を置く

- 校内研修(コンプライアンス含む)の工夫改善による教職員の指導力並びに意識の向上を図る。
- 学校 HP や学校だより、授業を公開したりすることで、学校の取組や授業の様子を積極的に情報発信する。